

脂肪酸グリセリド・有機銅水和剤 バイオネクト	取扱メーカー： サンケイ 原体メーカー： サンケイ，——
成分： デカノイルオクタノイルグリセロール……………55.0% 8-ヒドロキシキノリン銅〔銅 PRTR・1 種〕……………30.0%	性状： 暗黄緑色水和性粘濁懸濁液体 毒性： 普通物 消防法： 第4類・第4石油類（非水溶性）・危険等級III

【品目特性】……………

- 有機銅と脂肪酸グリセリドを混合したフロアブル剤である。
- 脂肪酸グリセリドの作用により、有機銅の作物に対する付着性が高まり、散布後の降雨の影響が少なくなる。また、残効性の向上が期待できる。
- 散布後の果実面の汚れが少なくなる。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- 予防効果が高いので、発病のごく初期から散布する。
- 水溶性フィルム包装剤については
 - 内袋は濡れた手で触れない。
 - 内袋はそのまま所定量の水に投入する。
 - 外装の開封後は使いきる。
 - 水溶性フィルム包装剤は通常の取り扱いでは問題ないが、強い衝撃を与えたり、鋭利な物で突かない。
 - 万一外装内で内袋が破袋した場合は、全量を所定量の水に投入すれば問題ない。
- 水溶性フィルムで包装した製剤は湿気には十分注意する。

【薬効・薬害等の注意】……………

- 水和硫黄などとの混用は薬害のおそれがあるのでさける。
- 発芽、展葉後は石灰硫黄合剤との混用は薬害のおそれがあるのでさける。
- 適用作物（りんご、ぶどう）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

【安全対策上の注意】……………

- 散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。
- 甲殻類、藻類に影響を及ぼすおそれがあるので、使用時は注意。



【適用と使用方法】

作物名	適用病害名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	脂肪酸グリセリ ドを含む農薬 の総使用回数	有機銅を含む農 薬の総使用回数
りんご	斑点落葉病 褐斑病 炭疽病 輪紋病 すす点病 すす斑病 黒星病	1000 倍	200～ 700 ℓ	14 日前 まで	4 回以内	散布	—	7 回以内 (塗布は 3 回 以内、散布 は 4 回以内)
かき	炭疽病 落葉病 すす点病 うどんこ病				5 回以内			8 回以内 (塗布は 3 回 以内、散布 は 5 回以内)
ぶどう	黒とう病 枝膨病 晩腐病	250～ 500 倍		休眠期～ 開花前	4 回以内 (開花後は 1 回以内)			7 回以内 (塗布は 3 回 以内、散布 は 4 回以内) (但し、開花 後は 1 回以 内))
	つる割病 べと病	250 倍 1000～ 2000 倍						
なし	黒斑病	250 倍		休眠期	9 回以内			12 回以内 (塗布は 3 回 以内、散布 は 9 回以内)
もも	縮葉病	500 倍		発芽期～開 花直前まで 但し、収穫 60日前まで	5 回以内			8 回以内 (塗布は 3 回 以内、散布 は 5 回以内)
いちご	炭疽病	600 倍	100～ 300 ℓ	育苗期	3 回以内			3 回以内